渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2026年**第44週**（2026年10月26日～2026年11月1日）

令和8年11月5日

★インフルエンザ、RSウイルス感染症の報告が続いています

これらの感染症は、飛沫感染や接触感染によってうつります。

咳やくしゃみが出るときは、「マスクをつける」「鼻と口をティッシュペーパーで覆う」「袖や上着の内側で覆う」などの咳エチケットを心がけましょう。手洗い、換気も感染対策として重要です。

★感染性胃腸炎に注意

感染性胃腸炎は嘔吐や下痢等を主症状とする疾患で、毎年秋から冬にかけて流行します。

ウイルス感染によるものが多く、主な病原体であるノロウイルスは食中毒の原因にもなります。

トイレの後、調理・食事の前は、よく手を洗いましょう。

まな板や包丁など調理器具のこまめな消毒も忘れずに。

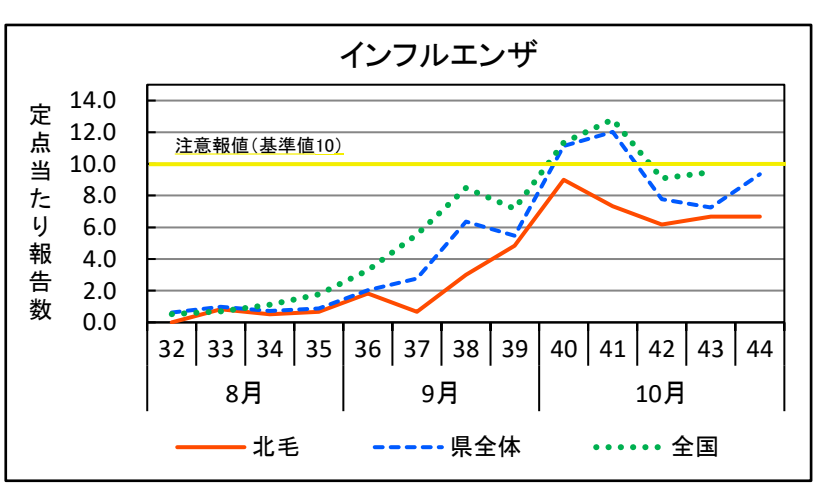
★全数報告疾患（渋川保健所管内）

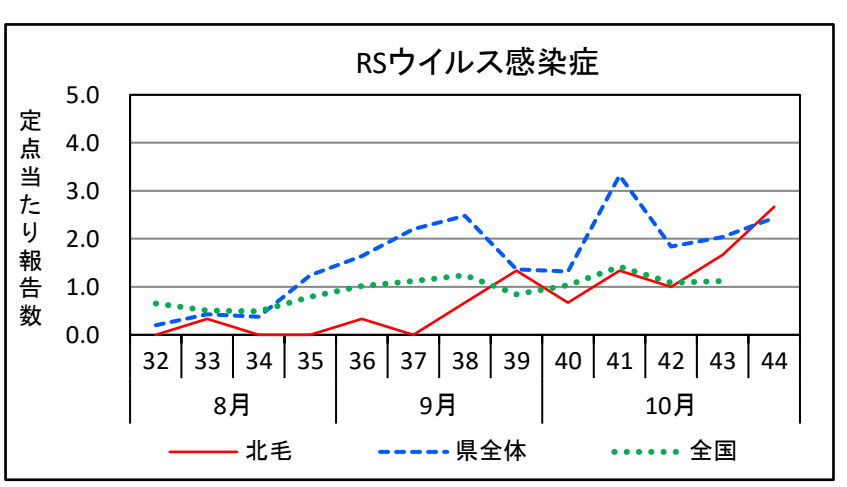
報告はありませんでした

※診断日を基準に集計しています

11/5
いい酵母の日







疾患別報告数一覧

上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体
急性呼吸器感染症（ARI）※	42.83	93.98
インフルエンザ	6.67	9.36
新型コロナウイルス感染症	0.50	0.73
ＲＳウイルス感染症	2.67	2.44
咽頭結膜熱	-	0.24
Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	1.72
感染性胃腸炎	1.33	5.92
水痘	0.33	0.16
手足口病	-	0.16
伝染性紅斑	-	0.04
突発性発しん	-	0.52
ヘルパンギーナ	0.33	1.20
流行性耳下腺炎	-	-

眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体
急性出血性結膜炎	-	-
流行性角結膜炎	-	0.20

基幹定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体
細菌性髄膜炎	-	-
無菌性髄膜炎	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	2.11
クラミジア肺炎	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
インフルエンザ（入院患者）	1.00	2.56
新型コロナウイルス感染症（入院患者）	-	0.78

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例　警報レベル　注意報レベル

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。

【お問合せ先】
渋川保健福祉事務所　保健係
E-mail：shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp
TEL：0279-22-4166